ヴィヨンの妻　～桜桃とタンポポ～（2009）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 114分
初公開日 2009/10/10
公開情報 東宝
映倫 PG12

【キャッチコピー】
太宰治 生誕100年
ある夫婦をめぐる「愛」の物語

【解説】
　太宰治の同名短編を「隠し剣　鬼の爪」の松たか子と「母べえ」の浅野忠信主演で映画化。放蕩者の小説家と、そんなダメ夫をしなやかな逞しさで包み込んでしまう妻が織りなす心の機微と愛の形を繊細に描き出す。共演に伊武雅刀、室井滋、広末涼子、妻夫木聡、堤真一。監督は「遠雷」「サイドカーに犬」の根岸吉太郎。第３３回モントリオール世界映画祭でみごと監督賞を受賞した。
　戦後間もない混乱期の東京。小説家の大谷は才能に恵まれながらも、私生活では酒を飲み歩き、借金を重ね、おまけに浮気を繰り返す自堕落な男。放蕩を尽くしては健気な妻・佐知を困らせてばかりの日々。ある日、行きつけの飲み屋“椿屋”から大金を奪って逃げ出してしまった大谷。あやうく警察沙汰になりかけるが、佐知が働いて借金を返すことでどうにか収まる。こうして椿屋で働くようになった佐知だったが、その評判はすぐに広まり佐知目当ての客で賑わい出す。そんな佐知の前に、彼女を慕う真面目な青年・岡田や昔佐知が想いを寄せていた弁護士・辻が現われ、にわかに心揺らめく佐知だった。いっぽう大谷は、そんな佐知の姿に嫉妬を募らせ、ついに馴染みのバーの女・秋子と姿を消してしまい…。

【クレジット】

監督	根岸吉太郎
製作	亀山千広
	山田美千代
	田島一昌
	杉田成道
エグゼクティブプロデューサー	石原隆
	直井里美
	酒井彰
プロデューサー	前田久閑
	木幡久美
	菊地美世志
アソシエイトプロデューサー	稲葉直人
原作	太宰治
脚本	田中陽造
撮影	柴主高秀
美術監督	種田陽平

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

美術	矢内京子		
衣裳	古藤博		
編集	川島章正		
音響効果	齋藤昌利		
音楽	吉松隆		
照明	長田達也		
録音	柿澤潔		
装飾	鈴村高正		
衣裳デザイン	黒澤和子	Kzuko Kurosawa	
ヘアメイク	倉田明美		
スクリプター	岩倉みほ子		
助監督	高橋正弥		
出演	松たか子		佐知
	浅野忠信	Tadanobu Asano	大谷
	室井滋		巳代
	伊武雅刀		吉蔵
	光石研		
	山本未來	Mirai Yamamoto	
	鈴木卓爾		
	小林麻子		
	信太昌之		
	新井浩文		
	榎本陸		
	有福正志		
	山崎一		
	宇野祥平		
	中沢青六		
	水上竜士		
	中村まこと		
	田村泰二郎		
	鈴木晋介		
	大森立嗣		
	眞島秀和		
	芹沢礼多		
	笠松伴助		
	宮地雅子		
	奥田恵梨華		
	森山智弥子		
	広末涼子	Ryoko Hirosue	秋子
	妻夫木聡		岡田
	堤真一		辻

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.